

解決したい課題

図書館・観光協会など自治体セキュリティクラウド上にないWebサイトが増えている。第3セクターや担当課職員が管理運営するケースがあり、安全対策が十分でない場合がある。

事業概要

Webサイトの安全性を検証する活動を学生・大学・コンソ企業とともに実施

安全性検証方法

OSSを活用したぜい弱性診断
(プラットフォーム診断)

診断実施時期
(予定)

2024年1月
(2月に診断結果報告)

その他

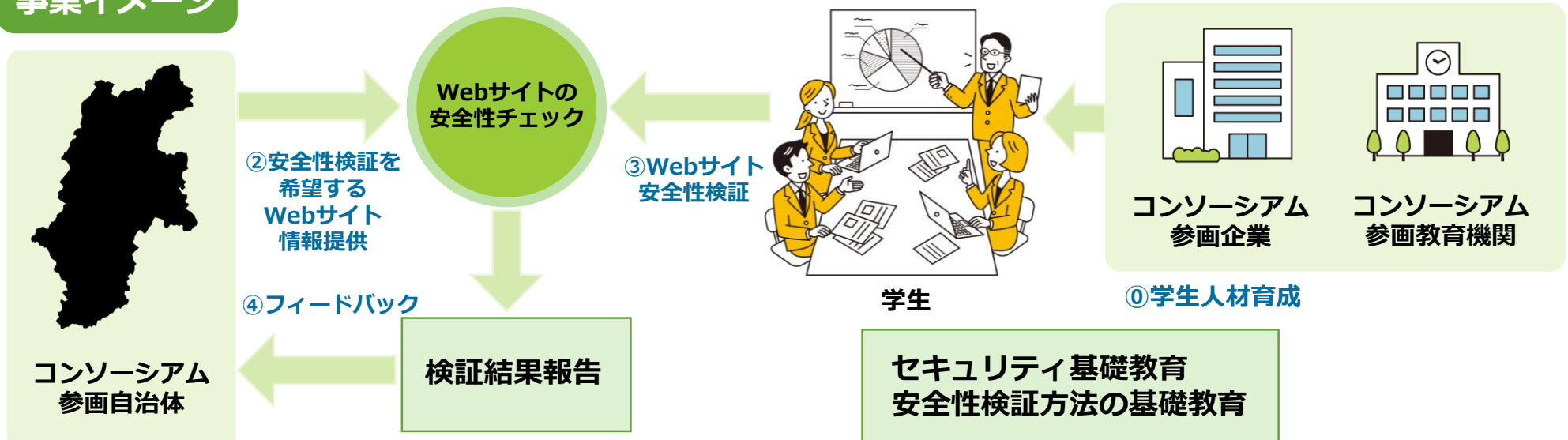
本学学生の人材育成や、学生と自治体・企業の皆様との交流も兼ねた事業です。診断するWebサイトの安全性を100%保障するものではありません。本事業により、職員がインターネットセキュリティを身近な問題として捉え、具体的な対策に乗り出すなどの意識・行動改革を促す契機となることを目的としています。

参考にした事業

香川大学サイバー防犯ボランティア など (<https://www.kagawa-u.ac.jp/setoku/>)



事業イメージ



事業を進めるプレイヤーが決定しました

学生 信州大学工学部 情報系サークル「kstm」の皆様 9人（大学2年から大学院2年生）

企業 (株)電算

大学 情報・DX推進機構 情報基盤センター教員 内山巧

kstmホームページ

<https://kstm.shinshu-u.ac.jp/>

学生への人材育成カリキュラムと日程が決まりました（全8回、予定、長野キャンパスで実施）

期日	内容	期日	内容
11/15(水)	①情報セキュリティの考え方、モラル	12/13(水)	⑤Webアプリケーション診断演習
11/22(水)	②脆弱性診断概要（座学および演習）	12/20(水)	⑥コンピュータフォレンジック(1)
11/29(水)	③プラットフォーム診断演習（演習）	12/27(水)	⑦コンピュータフォレンジック(2)
12/6(水)	④Webアプリケーション診断基礎	1/10(水)	⑧バグバウンティ、最後まとめ

今後に向けて（企業の皆様・自治体の皆様へのお願い）

- ・ Webサイトの安全性検証を希望する自治体の皆様に募集します。1月頃実施しますので、興味のある方は事務局までぜひお問合せください！学生とのつながりもできるチャンスです。
- ・ 安全性検証の結果は、来年2月のコンソーシアム総会で概要をご紹介させていただく予定です。
- ・ 企業の皆様も本事業に興味がある方はぜひお問合せください。